

# しんろ 進路ニュース

大阪府立なにわ高等支援学校

しんろしどうぶ  
進路指導部 No. 1

れいわがんねん がつ いつか  
令和元年 6月 5日

## もくひょう ねんかん おく 目標をもって1年間を送ろう

ねんせい ひび せいかつ じゅうじつ きそづく  
1年生 日々の生活を充実させ、まずは「基礎作り」

ねんせい みな にゅうがく げつ す  
1年生の皆さんが入学して2か月が過ぎました。この2ヶ月間は、まず新しい友だち、新しい先生、初めて経験する授業など学校生活に慣れることで一所懸命だったと思います。そして、そろそろ「自分はこの1年間でどんなことをがんばろうか?」とか「どんなことにチャレンジしようか?」などと具体的に自分の目標を考えている人も多いと思います。

ねんせい もくひょう しゅうろう む きそづく へんじ  
1年生の目標は「就労に向けた基礎作り」です。卒業後に「働く」ために必要な体力と精神力を身につけていきましょう。

がっこう そつぎょうご しょくば しやかいせいかつ おく うえ ばめん  
学校でも卒業後の職場でも社会生活を送る上であらゆる場面でのコミュニケーションの基本は挨拶や返事です。まずは自らしっかりと声を出して挨拶できる習慣をつけましょう。

あいさつ しやかいせいかつ きほん じゅうぎょう はじ お ろうか  
挨拶は社会生活におけるすべての「基本」です。授業の始まりと終わり、廊下ですれ違ったとき、入室・退室のときなどには元気な声で挨拶することが「当たり前」になるように、そしてその習慣を卒業までの3年間継続してほしいと思います。



はやねはやお あさ ひる ばん しょくじ と せいかつしゅうかん  
また、早寝早起きをする、朝・昼・晩の食事をきっちりと摂る、といった生活習慣を整え、遅刻や欠席なく、毎日元気に登校できるよう健康管理を自分ですること

ほごしや みなさまがた きそづく しえん きょうりょく ねが  
保護者の皆様方もこのような基礎作りのためのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

がつか がつじょうじゅん しんろ む と く きぎょう とくれいこがいしゃ かた  
6月から7月上旬にかけては進路に向けての三つの取り組みがあります。企業(特例子会社)の方にきていただき「働くとは」という内容を話をしていただく「出前授業」と企業(特例子会社)の現場を見せていただく「企業見学」、校内で各教室をを仕事場に見立て、1週間を通して外部から委託された作業にとりくむ「校内実習」です。

とく く つう はたら きほんてき しせい たいど まな み がつまつ がつじょうじゅん  
これらの取り組みを通じて、働くための基本的な姿勢や態度を学んで身につけ、9月末から10月上旬に予定されている現場体験実習にむけて準備していきましょう。

(※校内実習の詳細について、後日プリントにてお知らせします。)

ねんせい じぶん かだい いしき ねんかん  
2年生 自分の課題を意識して「ステップアップ」する1年間にしよう

ねんせい みな あ がつ にち にち しゅうかん じっしゅう  
2年生の皆さんは、すでにゴールデンウィーク明けの5月13日から24日まで、2週間の実習がありましたね。

ねんせい とし ちが しゅうかん ひとり じっしゅう ふあん しんぱい おも じぶん  
1年生の時とは違って2週間の1人での実習ということで不安や心配もあったと思いますが、自分

で選んだ職種・事業所での実習であり、最後までしっかりやり遂げることで達成感と自信を得ることができたのではないのでしょうか。また、いろいろ反省点もあったのではないかと思います。

自分の希望進路実現にむけてステップアップするための、2年生での目標は「自分の強みと課題の理解」です。5月の実習で事業所から頂いた評価表と自己評価、振り返りを通して確認した自分の適性や課題をもとにチャレンジシートを活用して「自分の強み（＝自分のよさ、得意なこと、長所）と課題（改善や努力が必要なこと）」を明確にします。

そして、毎日の学校生活で自分の強みをさらに伸ばし、課題を少しずつでも克服することを意識し、あと2回の現場体験実習でその成果を確認し、さらに成長をめざします。

この1年間で3年生での進路選択・進路決定につながる大切な1年間であることを自覚して「ステップアップ」する1年間を送ってほしいと思います。

そのためにも、「1年生の目標」としてかかげている働くための「基礎」がしっかりと身につけているか、ということも自己点検しましょう。生活習慣や健康管理、挨拶・返事などの基本的なコミュニケーションや態度・姿勢などについて、「自分はまだここが不十分だな。」と思うところがあれば、2年生のうちに改善して不安がないようにしておきましょう。

2年生の皆さんは5月の実習とその振り返りが終わってほっとしているところだと思いますが、次の実習に向けての準備はすぐに始まります。

6月1日から6月17日には9月24日～10月4日の中期現場体験実習にむけて、実習先の一覧を廊下に貼り出します。5月の実習と同じように希望する実習先を生徒自身で選びます。次は自分がどんな職種、どんな職場でどんな仕事を体験したいのか、よく考えて選んでほしいと思います。

（\*実習先は生徒が担任と相談しながら決めるということを基本にしますが、保護者が一覧をご覧になる場合は期間中の15:30～17:00の間をお願いします。実習先一覧の掲示場所は前回と同じ渡り廊下です。来校される際は、コミュニケーションノートなどでお知らせください。）

**3年生 進路の実現にむけて全力投球！進路を決め、自立の力を高める1年間に！**

3年生は最高学年として色々な場面で成長した姿を見せて来ています。3年生の目標は「進路実現と卒業後の生活設計」です。これまでの2年間で身につけてきた力を発揮し、さらにステップアップして自分の進路希望を実現させる1年間、卒業後自信を持って社会生活に踏み出す力をつける1年間にしてほしいと思います。

さっそく、6月17日～26日（実習先によっては17日～21日・7月1日～5日）に2週間の実習があります。

卒業後の進路として企業での就労を希望する人は、雇用の可能性のある事業所の「雇用前提」の実習です。

福祉サービスの利用を希望する人についても、卒業後の進路先として考えている事業所での実習となります。

実際の就労・利用形態に合わせた実習となるため、土日出勤や早朝などの時間帯でも実習を行う場合があります。



今回の実習で本人が希望し、事業所に可能性がある場合は10月にもう一度同じ事業所で実習を行い、就労先と認めていただければ雇用及び福祉サービス利用の手続きに入ります。

これは卒業後の進路先を決めるための第一歩目となる実習です。気持ちを引き締め、心身ともにベストコンディションで臨み、よい結果が得られるように全力を出し切ってきてほしいと思います。

また、まずは「卒業後に働く場所を決める」ということが、すぐ目の前にある目標ですが、これがみなさんにとっての「ゴール」ではありません。これから先の長い人生を考えると、むしろ「スタート」というべきものです。卒業後の生活設計、人生設計を考え、長く働き続けることができる力をつけていくことも3年生としての目標と考え、意識して学校生活を送ってほしいと思います。

### ＝卒業生へのアフターフォロー＝

現在、この春の卒業生の進路先に昨年度の3年生の担任が順次訪問してアフターフォロー（追指導）を行っています。

卒業生がそれぞれの職場でどのように頑張っているかについては、この進路ニュースでお知らせしていく予定です。（卒業生の進路状況については、このニュースの最後に掲載しています。）



## 6月～7月初旬の進路行事



日付	1年	2年	3年
6/11(火)～17(月)		中期 現場体験実習先 候補事業所 貼りだし	
6/11(火)	出前授業 (シャープ特選工業株式会社) の事前指導		
6/13(木)	出前授業 (シャープ特選工業株式会社)		
6/14(金)			3年生前期前提実習事前指導
6/17(月)	企業見学 (クボタワークス) 事前指導	中期実習先希望しめきり	
6/17(月)～26(水)			前期前提実習
6/19(水)	午前 企業見学 (クボタワークス)		
6/24(月)～25(水)	校内実習事前指導と準備 (班分けと作業の説明など)		
7/1(月)			前期前提実習事後指導
7/2(火)			前期前提実習評価面談
7/1(月)～5(金)	校内実習		
7/8(月)	5,6限 校内実習事後指導		
7/30(火)～8/2(金) もしくは 8/6(火)～9(金)	C-STEPの「ビジネスマナー講座」(2・3年生受講申込者のみ)		



このほか7月上旬には、1・2年生の9・10月の現場体験実習の実習先の通知や実習参加願の提出があります。日程は未定です。後程文書にてお知らせします。

## ＝今年の3月に卒業した2期生の進路先＝

進路状況

進路先	人数
就職(就労継続支援A型事業所含む)	30
職業能力開発校(訓練校)など	5
就労移行支援事業所	5
就労継続支援B型事業所	1
未定(就職活動中)	3

就職者の業種

業種	人数
卸・小売	6
飲食業	3
製造業	2
清掃業	4
高齢者介護	1
農園芸	2
事務職	4
クリーニング・リネン	2
運搬・輸送業 倉庫・物流関係	4
軽作業・その他	2



### ☆一般企業に就職した卒業生の

「雇用形態」の内訳は

- ◎正社員・正職員 : 14名
- ◎契約社員・準社員等 : 2名
- ◎パートタイム : 10名

## ・ ・ 2年生 現場体験実習の感想から ・ ・

2年生になってのはじめての実習でした。実習ノートの感想文をみると、実習の成果と自分の課題についてしっかりとした振り返りができており、「さすが2年生、1年生の時とくらべて成長したな！」と感じる内容になっています。その一部をご紹介します。

### ☆(女子・農産)

作業内容は主に梱包作業で、大きさがバラバラな農作物を袋に入れるのは難しかったです。

押し込みすぎると変形したり傷んだりして、商品にならないので慎重に丁寧に素早く梱包するのは難しかったです。

「時間を見ながら行動する。守る。」ことを指摘されました。自分でも課題だなと感じました。任された仕事を最後までやろうとする意志が強すぎて時間を過ぎてしまった日が2、3日ありました。次回は、キリが良いところで終わるとか時間内に終わらせるように行動すると色々な方法を考えてみようと思います。「時間を見ながら仕事に取り組む」ことを新しい目標に頑張ろうと思います。

## ☆ (男子・倉庫作業)

ミスがなかったこと、遅刻・欠席がなかったこと、あいさつができていたことが褒めてもらいました。

メモを取ることに、報告すること、今まで以上に集中し、丁寧に作業することができました。

目配り、気配りができるようになったことが成長したことだと思います。

実習の反省は、あいさつの声が小さかったことと、ピッキング作業中の確認が足りなかったことです。

初めての2週間だったので疲れたけど、ミスなく、誤出荷もなく、遅刻・欠勤もなかの良かったです。また、同じ実習先に行きたいです。

## ☆ (男子・食品加工)

商品1つの重さが何グラムか決まっています。それを毎日、5～20個作りしました。始めは、自分の手を器具で刺すこともありました。でも、慣れてくるとミスが減りスピードも速くなりました。今回の実習で学んだことは、「声掛けをすると仕事が速くなる」ということです。僕は、人と協力するのが苦手です。今回の実習では、とても良い経験ができました。学んだことを忘れずに学校生活で生かしていきたいです。

課題も見つかりました。敬語で話せていても、慣れてくると言葉遣いが崩れてくることです。次の実習までに直したいです。

## ☆ (女子・小売業)

品出しの作業をしているときはとても楽しかったです。最初は、ダンボールのみの品出しでした。だんだん、職場に慣れてきてオリコンという色々な商品が入っている箱をやってみましょうと職場の方に言われて心の中で「やったー」と思いました。

品出しが全部終わり、店長さんに確認してもらったとき「空になったダンボールを決められた場所に整理して戻す人は、あまり大人でもないけど、初日から戻せていてすごいです」と言ってもらい、うれしかったです。

学校生活で頑張ろうと思うところは、2週目に風邪で早退や欠勤があったので土日の過ごし方と体調管理です。

